

RL78ファミリ、78K0R用リアルタイムOS RI78V4 V1.00.00 ご使用上のお願い

RI78V4 V1.00.00 の使用上の注意事項を連絡します。

- イベントフラグの条件成立待ち (OR待ち) 状態のタスクに関する注意

1. 内容

イベントフラグの条件成立待ち (OR待ち) 状態のタスクが、イベントが成立しても待ち状態が解除されない場合があります。

2. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) 時限待ちサービスコール (tslp_tsk, dly_tsk, twai_sem, twai_flg, tget_mpfまたはtrcv_mbx) を発行して、タイムアウト時間を設定しているタスクがある。
- (2) (1)のタスクが、タイムアウトする前に待ち状態が解除されている。
- (3) (1)のタスクが、時限待ちサービスコールで設定したタイムアウト時間を経過する前に、以下のいずれかのサービスコールを発行している。
 - twai_flgサービスコールで第5引数 (タイムアウト指定) に TMO_FEVR(=-1) を指定し、かつ、第3引数 (待ちモード) に TWF_ORW(=0x01) が指定されている
 - wai_flgサービスコールで第2引数 (待ちモード) にTWF_ORW(=0x01) が指定されている

ただし、上記の条件を満たしても、割り込みのタイミングやOS内部のデータ処理状態により、問題が発生しない場合があります。

3. 回避策

時限待ちサービスコール (tslp_tsk, dly_tsk, twai_sem, twai_flg, tget_mpfまたはtrcv_mbx) を使用するタスク内においては、以下の方法によって回避してください。

- (1) 2項「発生条件」の(3)で示したサービスコールは使用しないでください。
- (2) イベントフラグの待ちモードとしてTWF_ORW(=0x01)を指定する必要がある場合には、タイムアウト付きのtwai_flgを使用してください。
その際、第5引数 tmount にはTMO_FEVR(=-1)を設定せず、必ずタイムアウト時間を設定してください。
タイムアウト時間は、以下の範囲の値を設定できます。
0x00000001~0x7FFFFFFF

4. 恒久対策

RI78V4 V1.00.01で改修しました。V1.00.01についてはRENASAS TOOL NEWS 資料番号111213/tn3を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=111213tn3>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。